

社会の変革をリードし、 ファイナンシャルアドバイザーの 新時代をともに切り拓く。



合同会社デロイト トーマツ
代表執行役 | ファイナンシャルアドバイザーリーダー
福島 和宏



Q.ファイナンシャルアドバイザーの主な業務を教えてください。

A. 私たちが担っているのは、企業価値の向上や企業価値の保全を目的とし、財務的な見地を軸に、様々な専門的アドバイスと実行支援を行う業務です。具体的には企業価値向上につながるM&Aや企業再生、組織再編のみならず、企業価値リスクの保全や低減となる、不正調査や危機対応をはじめ、経営の重大な意思決定局面への対応アドバイスや支援となります。さらに、知財や不動産、公共インフラ関連、アクティビスト対応などのアドバイザーなど業務領域も拡大し続けています。

業界全体の大きな流れとして、ファイナンシャルアドバイザーという業務そのものが世の中に定着し広がりを見せていることが挙げられます。例えば、危機対応においても問題発生後の早期の対応にとどまらず、経営リスクを未然に防ぐための事前防止フェーズから関与し、是正措置、利

害関係者対応、再生計画作成と実行支援など一気通貫で関与するケースも増えました。M&Aにおいても、事前の戦略策定から実際のディール、その後の統合プロセスに至るまで、より幅広く業務が広がっているのが特徴です。このように支援の幅がEnd to Endへと広がる中で、私たちはクライアントの単なる「アドバイザー」にとどまらず、「パートナー」として長期的に伴走しながら業務を遂行していくスタイルへと、ビジネスモデルそのものを変化させています。

また、テクノロジーの進化も軽視できません。AIの導入をはじめとするテクノロジーの活用は、私たち自身の業務プロセスの変革にとどまらず、クライアントへのサービスの価値そのものに大きな変革をもたらしており、組織としても多大な投資を行っています。

経営者が抱える課題は、個々の企業レベルの価値向上や危機管理（クライシスマネジメント）のみならず、インダストリーそのものが抱える課題、さらには「社会課題の解決」へとスケールアップしています。一企業だけでは解決できない大きなテーマに対し、官公庁と対話を重ねて政策遂行をサポートしたり、個々の企業の実情に落とし込んで支援したりと、国と連携した業務も増大しています。社会課題に対して国と企業がともに立ち向かう時代において、私たちはその両者を専門的な知見でつなぎ、日本企業が持続的な成長を遂げるための支援を力強く推し進めていきたいと考えています。

Q.合同会社デロイト トーマツ／ファイナンシャルアドバイザーの強みはどのような点にあるのでしょうか？

A. 第一の強みは、監査法人や会計事務所を母体としてビジネスを発展させてきたという成り立ちにあります。財務的な数字を基盤としつつ、ビジネスモデルや組織の強みといった目に見えない価値も総合的に評価して業務を提供できる点、そして、常に独立した中立的な立場からフェアで専門的なアドバイスを行える点は、私たちならではの特

徴です。私たちは、倫理的かつ誠実に行動することでクライアントや社会からの厚い信頼を得ることを何よりも重視しています。

第二の強みは、グループ内の強固な連携による圧倒的な「総合力」です。専門性と国境の垣根を越えて、協業することを大事な価値観として共有し推進してきました。更に、今般、法人格の統合により、組織の壁を一層取り払い大きな枠組みで再構築したことで、クライアントの複雑な悩みに広く、スピーディに、そして圧倒的なスケールで対応できる推進力がさらに高まっています。

ファイナンシャルアドバイザーは極めて高度な専門性が求められ、困難な局面でも一貫してやり抜くタフさが要求されます。一人の力には限界がありますが、私たちにはクライアントのニーズに合致する多才な仲間がおり、チームとして、組織として総合力を提供できることが最大の競争優位性です。これからも相互協力の精神でビジネスやスキルの垣根を越え、目に見える確かな価値を提供し続けます。

Q. 合同会社デロイト トーマツ／ファイナンシャルアドバイザーで働くことの魅力を教えてください。

A. 企業や社会が抱える極めて重要度の高い課題、トップアジェンダに対し、自身が直接関与し、チームやクライアントとともにそれを達成できる喜びが一番の魅力です。企業にとって、戦略的重要性が非常に高い、社会的に意義のあるアジェンダに対し、ともに働く仲間の英知を結集して高い専門性を持って貢献できることは、自己実現やキャリア形成の面でも、非常に魅力的な機会となります。

そうした期待に応えるためには、論理的な思考力、困難を乗り越える熱意、そして変化を乗り越えやすきバイタリティに加えて、プロフェッショナルとしての確固たる素養が求められます。

中でも私が一番重要だと考えているのが「知的な好奇心」です。自身の専門領域はもちろん、クライアントおよびその業界の動向、日本のみならずグローバルの経済社会、マーケット、地政学に至るまで、多面的な幅広い事象にアンテナを張り、潮流を読み取り、自ら学びを深めようとする姿勢が不可欠です。

また、プロフェッショナルとしての「懐疑心」も重要です。あらゆる物事に対して、自分自身やステークホルダーが本当に正しいポジションにいるのか立ち止まって考える冷静さを持ち、本質をつかみ、流されることなく確固たる意見を持ち続ける姿勢が求められます。プロジェクトには多数の利害関係者が存在します。そのため、それぞれの思惑や期待値を深く理解し、調整しながらプロジェクトを進めるための「聞く力」や「解決策を生み出す力」も、この仕事を通じて磨かれる大きな財産となります。

これらのプロフェッショナルとしての必要な素養を、ともに働く仲間と共に自己研鑽を重ね、磨き上げることができる点は大きな魅力です。

Q. 合同会社デロイト トーマツ／ファイナンシャルアドバイザーが提供している働く環境や制度を教えてください。

A. 私たちはダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）の推進をファームの重要な「戦略そのもの」として位置づけています。「D&I AWARD」で最高評価を受賞するなど外部からも評価をいただいております。多様なバックグラウンドを持つ人が最大限に能力を発揮できるカルチャーの醸成に努めています。

私たちには、そうした意欲ある人材を強力にバックアップする体制があります。国や地域を問わずプロフェッショナルに求められる能力要件を定めた「Global Talent Standards」を基盤とし、各レベルに応じたコーチングやジョブエントリー制度などを用意しています。さらに、専門知識を高める「FA Boot Camp」や、グローバルな知見を深める充実した研修に加え、社会人としてのソフトスキルを磨くプログラムも手厚く備えています。グループ内の多種多様なプロフェッショナルのメンバーとともに受講するプログラムも多数あり、多様な知見を交えながらプロフェッショナルとして成長できる環境が整っています。



働きやすさの面でも、妊娠・育児・介護などのライフイベントに対応する「フレキシブル・ワーキング・プログラム（FWP）」を用意し、ベビーシッター費用補助や育児コンシェルジュなど支援制度も充実しています。オフィス環境においては、リラックスしてコミュニケーションができるフレキシブルなスペースづくりを創意工夫して整えています。皆さんがウェルビーイングであり続ける仕掛けやプログラム、イニシアティブが揃っております。

Q. 合同会社デロイト トーマツ／ファイナンシャルアドバイザーが求める人物像を教えてください。

A. 常に探究心を持ち、あらゆる経験や周囲から「学ぶ姿勢」を持つ人です。そのためには新しい知識を貪欲に吸収し、自らの専門性（スキル）として吸収し、クライアントにサービスとして提供できるレベルまで引き上げていく努力が必要です。また、ファイナンシャルアドバイザーの領域はまだまだ成長余地を残しているため、特に若手の人たちには、新しいことを恐れずに挑戦していくマインドとアイデアに期待しています。

Q. 合同会社デロイト トーマツ／ファイナンシャルアドバイザーの今後のビジョンを教えてください。



A. 私たちは企業や社会の課題を解決すべく、私たちの持つ専門的な知見と経験、そしてデロイトのグローバルネットワークを活用して、企業や社会をサポートし続けるプロフェッショナルの組織であり、社会インフラでありたいという強い思いは、将来にわたっても変わりません。

社会の環境は日々変化しています。複雑化する地政学や、急速に進化するAIなどの最新テクノロジーに対し、社会も私たち自身も意欲的にチャレンジして適応し、それらをクライアントに提供していく気概が必要です。

業務の領域が広がり、多様性を持ち、サイクルが非常に早くなっているビジネス環境において、組織と個人レベルで最も求められるのは激しい変化への「対応力」と、困難な局面に立ち向かう「耐性力（レジリエンス）」です。強い耐性を持って迅速に対応するサイクルを繰り返していくことで、さらに強靱で進化し続ける組織でありたいと考えています。

Q. この業界を目指す人へメッセージをお願いします。

A. 私たちは、自社ではなくクライアントの課題を解決していくプロフェッショナルサービスを提供していく企業です。だからこそ、「自分は何をやりたいのか」「どのような貢献をしたいのか」がクリアな人ほど、必要なキャリアを積み、生き生きと活躍することができます。

新卒採用の皆さんには、企業や社会が抱える多種多様な課題に対して、「自分は何を通じて社会に貢献したいのか」という軸をしっかりと定めていただきたいと思います。私たちプロフェッショナルファームが持つ膨大な知見やプラットフォームを存分に活用し、経験を積み重ねてご自身のプロフェッショナリズムを高めていってください。

キャリア採用の皆さんには、これまでのキャリアで培われてきた貴重な経験と知識を、新たな形でデロイト トーマツ グループのプラットフォームを使って発揮していただきたいと思います。

同じ志を持ち、社会に真のインパクトをもたらしたいと願う皆さんの挑戦を、心からお待ちしています。